

常任委員会

総務委員会

陳情を全会一致で不採択！

越川 慶一 委員長

「幌延深地層研究計画（案）の撤回及び幌延深地層研究センターの廃止を求める要望意見書提出に関する陳情」が市民団体から提出され、陳情者の主旨説明後、委員からは、幌延町長と北海道知事が研究期間延長受け入れ表明をしたことなどに触れる質疑がおこなわれ、審査した結果全会一致で不採択となりました。

所管事項は、今後想定される社会情勢の変化に対応する第2期苫小牧市総合戦略骨子の策定、中心市街地活性化のCAPプログラムパート3検証結果の報告、新たな時代認識のもと検討されている令和2年度以降の行政改革プラン（仮称）素案の策定、電子自治体の実現を目指す新苫小牧市地域情報化計画（案）の説明を受け、それぞれ活発な議論がおこなわれました。



委員会風景

厚生委員会

苫小牧市立病院患者サポートセンター
令和2年6月開設（予定）！

宇多 春美 委員長

現在、地域医療連携室などで利用している1階スペースを改修し、患者サポートセンターが設置されます。サポート体制は、地域医療連携部門・医事部門・看護部門の業務が再編統合され、利用者の利便性向上が図られます。また、患者さん・ご家族の交流や情報交換の場として、がんサロンが併設されます。

旧トモール石綿除去について
旧店舗内の石綿除去作業（令和2年1月末完了予定）、旧店舗解体作業（令和2年2月中旬完了予定）、4工区撤去作業（令和2年1月末完了予定）、ガレキ類の分級洗浄作業、水処理などの作業現状の説明を受けました。他にプレミアム付商品券事業の経過などについて質疑がありました。



患者サポートセンター設置予定箇所

文教経済委員会

フモンケ地区
維持管理の方法について質疑

大西 厚子 委員長

所管事項の「フモンケ地区維持管理の方法について」では、「国営造成土地改良施設整備事業フモンケ地区」の排水路工事が令和元年12月に終了し、国が以後の施設の維持管理を受託する自治体である苫小牧市と安平町に委託する予定であることから、受益面積割合が少くない本市から安平町へ管理事務を委託する予定であるとの説明がありました。委員からは、協議の方法や他自治体の実績について、今後計上される予算の概要についてなどの質疑がありました。その他、「オリンピックマラソン競歩

競技の開催について」では札幌開催との関わりや宿泊客の流れに関する考え方、本市としての観光振興策、港まつりとの関連について質疑がおこなわれました。



改修されたフモンケ地区の排水路（遠浅川）

建設委員会

市営住宅入居者の要件緩和へ！

富岡 隆 副委員長

市は、市営住宅に市民が入居しやすいよう、緊急時の連絡先の確保を前提に、保証人制度を廃止することが報告されました。施行日は令和2年4月1日以降の実施になる予定です。

また、単身世帯の申し込みが近年増加していることから、入居資格要件を3DKまで拡大すると同時に入居者の選考方法についても条例を改正し、連続申し込み年数に応じて抽選回数を増やす抽選倍率優遇措置の見直しをおこないます。施行日は令和2年6月1日となっています。

質疑では、保証人が廃止されることで、滞納された方に対する対応や単身世帯の入居資格要件の拡大に踏み切った理由について活発な議論が交わされました。



委員会風景